

ツール・ド・いちはさま 2020 スタンプラリー イベント規約

●はじめに

今年度の開催については新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、「集団で走る」「集まる」を避け、参加者を限定し、接触を減らすなど、出来る限りの新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催致します。予めご了承下さい。

●参加にあたって

本イベントはサイクリングを楽しんでいただくファンライドのイベントです。タイムや着順などを競うレースではありません。「自己責任の個人サイクリング」を基本的な考え方とし、コースは指定せず、一般車両の交通規制はいたしませんので、基本的な交通規制を遵守し、追走・並走・割込みなどは絶対にしないでください。また、参加する際は正規の手続きを経てご参加お願い致します。「友人の同行での参加」「たまたま同じコースを走っているだけ」等で参加されますと、自転車愛好家のモラルとして問題となります。ご参加にあたっては以下のイベント規約を守り、安全な走行を心掛けてください。

●イベント規約

1. 本イベントは一般公道を自己責任のもと、交通信号、交通標識などの交通法規を遵守して走行するサイクリングイベントです。
2. 本イベントはコースを指定せず、案内スタッフの配置、案内看板の設置、特別な交通規制は一切ありません。ホームページ等に掲載する推奨サイクリングコースを参考に、自己判断でチェックポイントを周り、事前に参加者に配布するスタンプカードに押印して下さい。案内看板や立哨などの誘導が無い状態で、目的地に辿り着き、次の目的地も自己判断で決定して下さい。
3. 事前に走行ルートを計画し、GPSの装備やコマ図の用意など、走るために必要な準備は必ず各自でして下さい。
4. 本イベントへの参加は、宮城県内在住の中学生以上(※ただし、高校生以下の方は保護者の同意が必要)の健康な男女で、交通法規を順守し、コース案内が無くても自己責任で走行ができ、バイク機材トラブル等にも自身で対応できる能力を有する方が対象となります。また、チェックポイント通過やその他連絡等に必要となりますのでスマートフォンアプリ「LINE」のインストールは必須となります。
5. 定められた期間中に全てのチェックポイントを回ることを目指して下さい。中断を挟み、走行日が複数日に渡っても、期間中に全てのチェックポイントを回れば完走とみなします。
6. イベント規約を守らず、イベント事務局からの警告を受けても改善されない場合は、参加を取りやめていただく場合があります。
7. グループごとに一定の間隔を仲間同士で走ることは自由ですが、並走走行は絶対行わず、必ず左側一列走行を遵守して下さい。グループ内での先頭交代等は控えてください。また、走行中は急ブレーキなどの不測の事態による事故を避けるため、前方の自転車との車間を

5m 程度あげ走行することを推奨します。

8. 自転車用ヘルメット、手袋は必ず着用してください。また、ベル、リフレクター、ライトは必ず自転車につけてください。
9. 参加者の家族等が、自家用車で伴走することは危険で一般車両の妨げになりますので禁止します。
10. 疲労等でリタイヤや中断する場合は、必ずイベント公式 LINE アカウントまでメッセージを送るか、イベント事務局までご連絡下さい。
11. 新型コロナウイルス感染症対策として、集合時や休憩時など、サイクリング中以外はマスク着用を必須とさせていただきます（必ずマスクを持参してください）。また、複数人で走る場合、走行時は前後車間距離を自転車 2 台分（約 4m）程度、停車時は車間距離を自転車 1 台分強（約 2m）の間隔を保ち、並列走行をしないようにしてください。
12. 参加前にご自宅で必ず体温を測り、少しでも熱があったり、体調不良があれば参加をお控えください。
13. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合、過去 14 日以内に政府から入国制限されている国・地域や入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航がある場合は参加をお控えください。

●自転車の形状・装備

<自転車>

法規で定められた保安部品を装備した自転車（リカンベント・ピストバイク（固定ギヤ車）使用不可）

- ・フラットハンドルバーのエンドバー以外のトライアスロンバー、DH バー、アタッチメントバー、ブルホーンバーを装着して参加できません。
- ・事前にサイクルショップ等で安全点検をすませてください。

※当日の会場では車検は行いません。

<服装や装備>

走行中は自転車用ヘルメットを必ず着用すると共に、転倒した際の怪我を防ぐためにも、手袋も着用してください。また、スポーツサングラス等の着用もおすすめします。

●走行中のルール

<安全を確認しながら走行>

走行するときは交通規則にそって、左側一列走行を遵守してください。道路のコンディションは、工事、浸食、破損などの状況によって場所毎に異なります。場所によっては自転車を降りて引いていただく場合もあります。参加者の方は、各自責任をもって安全を確認しながら走行してください。

<後方車両の確認は目と耳で確認>

走行中は後方の車両に注意してください。後方車両の有無はご自分の目と耳で確認してく

ださい。

<交差点内の走行には十分注意してください>

交差点での走行には十分注意し、自転車と車の円滑な走行にご協力ください。また、横断する歩行者がいる場合は道を譲ってください。

<並走走行は禁止です>

他の参加者との並走走行は交通の妨げになりますので禁止です。蛇行走行も禁止です。

<二段階右折>

交通法規に従って、二段階右折が必要な交差点では、二段階右折を行ってください。また、主催者が必要だと判断した交差点でも、二段階右折を行ってください。

●走行中の事故や怪我について

事故を起こした場合や怪我をした場合、また、それらを目撃した場合、イベント事務局まで必ず連絡してください。緊急を要する場合はご自身で、110番、119番へ連絡してください。また、緊急時に備え、応募時に緊急連絡先を必ず記入し、健康保険証をご持参ください。

●保険について

参加者に対して傷害保険に加入しています。保険金額は死亡保険金 500万円、後遺障害保険金(障害の程度に応じて死亡保険金額の4~100%)、手術保険金(入院時 50,000円、外来時 25,000円)、入院保険金 5,000円/日、通院保険金 2,000円/日です。(治療費等はすべて本人負担になります。) さらに必要であれば参加者ご自身でご加入ください。参加者ご自身で保険に加入している場合、保険の種類によっては、警察の交通事故証明が必要になる場合があります。

●ゴミについて

ゴミの投げ捨ては厳禁です。各自でお持ち帰り下さい。

●自転車の故障について

自転車がパンクや故障した場合は安全に停止してからご自身で修理をお願いします。自転車の修理(パンク修理等)は自分で直せるよう、チューブ、タイヤレバー、ポンプその他、必要な携帯修理工具を必ず携帯してください。自転車は、事前にサイクルショップ等で点検し、保険にご加入することをおすすめします。

●食事や休息

推奨コース上に4カ所エイドステーションを兼ねたチェックポイントを設けています。エイドステーションでは特産品の軽食等を用意します。休息にご利用ください。エイドステーションで提供する軽食以外の補給は準備しませんので、各自お持ち頂くか、途中の店舗・自販機等でご購入下さい。

●エイドステーション(チェックポイント)

エイドステーションは通常営業中の施設になりますので、一般の施設利用者の妨げにならないよう、サイクルスタンド等定められた場所へ自転車を置いてご利用下さい。

●自転車の管理

駐輪する場合や、自転車から離れる場合は、盗難を防ぐために必ず鍵をかけるなど、自己で管理をお願いします。盗難、いたずら、事故などによる破損などに際して、主催者側では一切の責任を負いません。

●イベントの中止や変更

雨天の場合も原則開催しますが、期間中、荒天・地震・事件・事故・その他の理由により危険と判断された場合は、公式 LINE アカウントやメールにて走行を中止、中断するよう求める場合があります。連絡が受け取れるよう、スマートフォン等の端末は走行中も必ずご携帯下さい。また、荒天・地震・事故・事件など、主催者の責によらない不可抗力による開催縮小や中止の場合、参加費の返金は一切行いません。事前にイベント自体を中止する場合は、開催日の午前 7:00 までに、オフィシャル HP にてお知らせします。

<誓約事項>

私は、「ツール・ド・いちはさま 2020 スタンプラリー」参加に当たり、イベント規約に従い、下記すべての事項を承諾し参加することを誓います。

・規則の遵守義務

私は、イベントが一般道路で行われる個人の責任で走るサイクリングであることを承知し、交通法規はもとより主催者が設けたすべての規約・規則を遵守し、他の交通に迷惑をかけず、スムーズなイベント運営に協力します。また、イベントへの参加にあたって、私個人の責任において、安全管理・健康管理に十分な注意を払いイベントに参加し、万一、体調などに異常が生じた場合はすみやかに参加を中止することを誓います。

・サイクリングの理解と安全確保

私は、サイクリングの経験があり、イベントが変化しやすい自然環境の中で行われ、参加者の体調は急激に変化する特性があることを十分に認識しております。また、コースは広い範囲に設定されるため、緊急時の救護あるいは対応に支障をきたす可能性が高いことを良く理解しています。

・健康状態の自己申告

現在、私の健康状態は良好であり、過去 14 日以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触、政府から入国制限されている国・地域や入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航などは無く、イベントの参加に何ら問題を生じることは予想されません。また、アレルギー体質、過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、緊急医療のため知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者へ報告いたします。

・自己管理責任と応急措置の承諾

私は、参加者個人の自覚と責任において、安全と健康に十分な注意を払ってイベントに参加し、走行中に私が被害者又は加害者となる事故が発生した場合、原因の如何を問わず、主催者および責任者に責を帰さないことを誓います。また、主催者より続行に支障があると判断

された場合は中止勧告を受け入れます。私がイベント中に負傷したり、事故に遭遇したり、あるいは発病した場合には、私に対し処置が施されることを承諾し、その処置の方法および結果に対しても異議を唱えません。

・負傷・死亡事故の補償範囲

私は、イベント中および付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生、あるいは死亡した場合においても、その原因の如何を問わず、イベントに係わるすべてのイベント関係者に対する責任の一切を免除いたします。また、私に対する保障はイベントに掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認し承し、代理参加者には保険が適用されないことを了承します。従って、私はここに、私自身・私の遺言執行人・管財人・相続人・近親者などのいずれからも、私が被った一切の傷害について賠償請求・訴訟およびそれらのための弁護士費用などの支払請求を一切行わないことを誓います。

・免責事項

私は、気象状況の悪化および走行環境の不良など主催者の責に帰すべからざる事由により、イベントが中止になった場合、または、内容に変更があった場合、さらには用具の紛失・破損などによりイベント参加に支障が生じた場合においても、主催者に対してその責任を追及しないこと、並びにイベントへの参加のために要した諸経費（参加費を含む）の支払請求を一切行わないことを誓います。

・肖像権及び個人情報の取り扱い

私は、私の肖像・氏名・住所・年齢・競技歴及び自己紹介などの個人情報が、イベント主催者、及びイベント関係者が制作するウェブサイト、イベントパンフレット、イベントに関連する広報物、報道並びに情報メディアにおいて使用されることを了解し、付随して主催者、及びイベント関係者が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的理由を承諾します。

・本誓約書に規定されていない事項について

本誓約書の解釈に疑義が生じた場合、イベントにかかわる規則に従い解決することを承諾します。万一、イベントに関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は仙台地方裁判所とし、準拠法は日本法とすることに同意します。